

報道各位

NO: 16-000078HG

2016年11月8日

ヒューマンホールディングス株式会社

## 中国・天津にて、富裕層向け産後ケア施設「修愛閣」オープン！

～「和」のエッセンスを取り入れた施設と、徹底した「おもてなし」を追求～

ヒューマンホールディングス株式会社の事業子会社で、ヘルスケア事業を運営する修曼愛迪健康産業(中国)有限公司(本社:天津市静海経済開発区、董事長:郭輝)は、2016年10月30日(日)、中国・天津市に産後ケア施設「修愛閣(シューアイゴウ)」を開業いたしました。



### 【背景】

中国政府は、2016年1月、急速に進む少子高齢化や労働人口の減少に対処するため、30年以上続けてきた「一人っ子政策」を廃止し、すべての夫婦に二人目の子どもを持つことを認めました。それに伴い、今後5年で子供の出生数は約1,500万人増え、新生児関連消費は年間約500億元(約7642億円)増加するとも推計されており、今後、育児関連市場の急速な発展が見込まれています。

中国では、女性の出産後約1ヵ月を「月子(ユエズ)」といい、母体の休養をしっかりととり、回復の為に栄養を取るという伝統的な習慣があります。昔は、産婦の母親や姑が産婦と新生児のケアをするのが一般的でしたが、晩婚化や核家族化が進み、北京や上海などの大都市を中心に、「月嫂(ユエサオ)」という国家資格を持つベビーシッターを雇ったり、「月子中心」と呼ばれる産後ケア施設を利用する家庭が増えています。しかし、この「月子中心」は、業界の基準が明確には定まっておらず、個人や施設によって、サービス品質には大きな差があることが課題となっています。

## 【目的】

近年、日本においても、関心が高まっている産後ケアですが、中国ではすでに文化とも言えるほど、産後ケアが普及しています。経済の発展に伴い、生活水準が向上している中国においては、「一人っ子政策」の廃止に伴い、今後ますます富裕層を中心に、より充実した産後ケアサービスや施設の需要が高まると見込まれています。

そこでヒューマングループでは、中国の伝統をいかしつつ、日本式の「おもてなし」の精神に基づくケアサービスや、日本製の出産・育児関連商品を導入した産後ケア施設「修愛閣」を開設いたします。

日本式の「安全・安心」「高品質」なハード・ソフトを導入した産後ケアにより、母親となった女性の心身を癒し、女性の社会復帰を支援するとともに、国内外を問わず、出産・子育ての環境整備に寄与してまいります。

## 【特長】

### 施設について

- ・ゆったりと落ち着いた雰囲気過ごせる閑静な別荘地に立地。
- ・日本人デザイナーが手掛けたラグジュアリーな雰囲気漂う「和モダン」の施設デザイン。
- ・約 1,200 m<sup>2</sup>の敷地には、人と自然が調和した空間を創造する日本庭園の「枯山水」や、竹林、藤棚など、和の風情を感じるエントランス。
- ・トイレやシャワーなど衛生設備は日本製品を直輸入して整備。

### サービスについて

- ・出産後の女性に配慮した設備や、日本の衛生管理レベルを満たすための継続訓練実施。
- ・オーガニック原料にこだわった高級基礎化粧品など、アメニティも日本製を中心に準備。
- ・日本人スタッフの「おもてなし」研修を受けたスタッフによるきめ細やかなサービス。
- ・経験豊富な看護師による 24 時間看護体制。
- ・産後の健康回復、ボディケアのため、ヨガなどのフィットネスプログラムを提供。

### 食事について

- ・産後食として、1日 6 回(朝、間食、昼 間食 晩 夜食)を少量多頻度提供。
- ・食事は全て、栄養士の資格を持つ特急調理師のシェフが自ら厳選した素材を、オープンキッチンで調理。
- ・広東料理＋薬膳を中心に、産後の体力回復を図りつつ、かつ妊娠前の体型に戻すことも意識したメニュー。

## ■「修愛閣」施設概要

- 名 称: 修愛閣 ( シュウアイゴウ )
- 所 在 地: 天津市静海経済開発区広海道 9 号三排 7 号
- 運 営: 修曼愛迪健康産業(中国)有限公司
- 床 面 積: 1986 m<sup>2</sup>
- 客 室 数: 11 室
- 従業員数: 21 名

＜リリースに関するお問い合わせ＞ ヒューマングループ 広報担当: 大森 まで  
TEL: (03)6388-0108 FAX: (03)6846-1220 E-mail: kouhou@athuman.com